

平成22年度 生物環境学科 森林環境資源学講座 卒業論文発表会プログラム

日 時：平成23（2011）年2月16日（水） 8：50～16：00

会 場：301講義室

発表時間：15分（発表12分，質疑3分）〔予鈴：10分，本鈴：12分，終鈴：15分〕

番号	時 間	氏 名	分野(研究室)	発 表 題 目
	8：50～	開	会	
1	8：55～	安 齋 和 樹	生態(林田)	下層植生と食草密度がギフチョウ属2種の産卵行動に及ぼす影響
2	9：10～	飯 野 秀 平	生態(林田)	ブナの樹洞形態の経年変化とそれに伴う野生動物の利用の動向
3	9：25～	大 村 勇 太	影響(菊池)	火山性荒原の植生被覆マウンドの形状・サイズと空間分布
4	9：40～	井 上 俊 哉	影響(菊池)	火山性荒原に散在する植生被覆マウンドの形状変化に風が与える影響
5	9：55～	上 田 大 夢	生態(大谷)	庄内海岸に面した風衝尾根地カシワ林の生育について
6	10：10～	小 野 智 史	利用(高橋)	ヒバ心材抽出成分の抗蟻活性
	10：25～	休	憩	
7	10：35～	加宅田 尚	林政(小川)	若年層の居住環境に関する研究 —山形県鶴岡市・酒田市在住の大学生の事例—
8	10：50～	倉 田 雅 子	生態(大谷)	庄内海岸防浪砂堤後背部の木本群落について —写真からの植生図とハマナス、アキグミの生育状況—
9	11：05～	後 藤 郁 美	利用(芦谷)	針葉樹心材抽出物の植物生長抑制効果
10	11：20～	佐々木 賢 二	情報(野堀)	イチョウの年輪情報と気候要素の関係について
11	11：35～	佐々木 美 佳	情報(野堀)	複数回目の「やまびこ」発生条件の推定に関する研究
12	11：50～	佐 藤 雄 弥	影響(柳原)	海岸砂地緑化のための基礎実験 —クラゲ土壌改良材と木質チップを用いた場合
	12：05～	昼	休 憩	
13	13：00～	佐 藤 聖 子	情報(野堀)	GISを利用した「やまびこ」の発生・反射位置特定に関する研究
14	13：15～	島 田 裕 也	林政(菊間)	製材廃材の利用と処理 —山形県北庄内の現況と課題—
15	13：30～	中 島 晃 子	生態(林田)	学校林として利用する若齢スギ人工林の種多様性に選択的刈払いが及ぼす効果
16	13：45～	長 山 彩	林政(菊間)	花粉の少ない森林づくりの現状と課題 —山形県鶴岡市上・下流域の比較調査—
17	14：00～	長谷川 真 弓	林政(菊間)	木材トレーサビリティの現状と課題 —山形県北庄内の事例—
18	14：15～	林 瑛 輝	林政(小川)	山村集落における薪炭利用の実態 —山形県鶴岡市小名部集落の事例—
	14：30～	休	憩	
19	14：40～	星 川 程 史	生態(林田)	攪乱後の湿地植物群落の成立過程とそれに及ぼすアメリカザリガニと水位の影響
20	14：55～	柳 澤 遥	生態(大谷)	赤川河畔に生育するニセアカシアおよび蔓性植物の繁茂状況
21	15：10～	山 下 陽 平	利用(芦谷)	ハダニに対するスギ葉n-ヘキサン抽出物の活性
22	15：25～	度 會 直 洋	利用(高橋)	スギ心材抽出物の個体間変異
23	15：40～	張 先 哲	影響(柳原)	ハマゴウ匍匐枝を用いた防浪砂堤の緑化試験について
	15：55～	講	評	
	16：00	閉	会	